KYOTO HOKUTO SHINKIN BANK

2023REPORT

令和5年度 中間レポート

京都北都信用金庫の現況

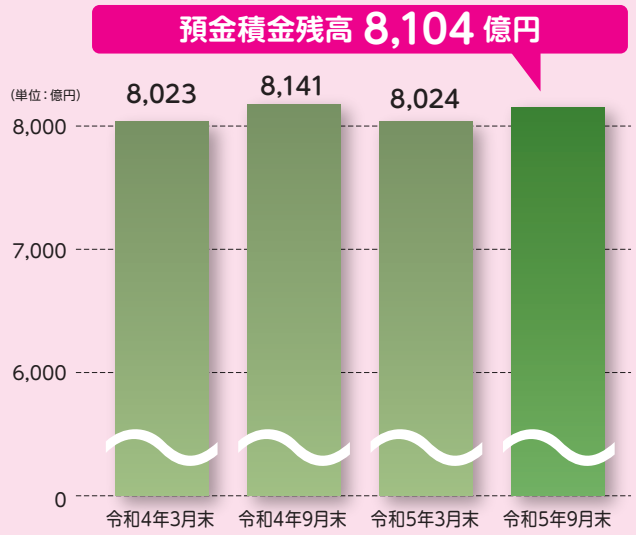
—— 令和5年4月1日～令和5年9月30日 ——

地域元気宣言の
京都北都信用金庫
http://www.hokuto-shinkin.co.jp/

業績ハイライト

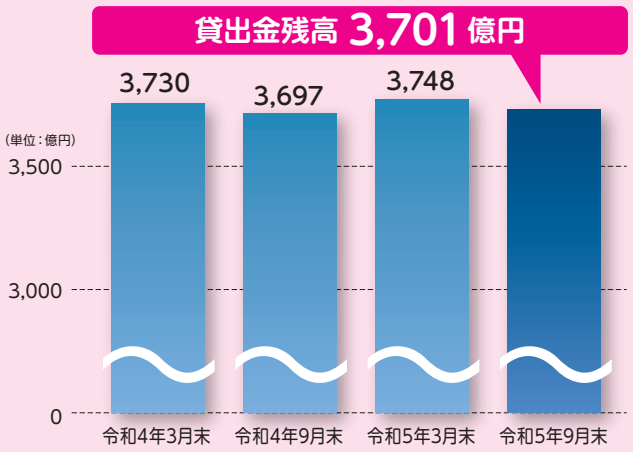
預金積金の状況

個人預金は流動性預金が増加したものの、定期性預金の減少により減少しました。一方、法人預金が流動性預金、定期性預金ともに増加したことから、令和5年9月末の預金積金残高は、前年度末より79億円増加の8,104億円となりました。



貸出金の状況

個人向け融資は消費者ローンが減少したものの住宅ローンが増加したことにより増加しました。一方、事業者向け融資はコロナ関連融資の取組が一段落したことにより減少し、地公体向け融資も減少したことから、令和5年9月末の貸出金残高は前年度末より46億円減少の3,701億円となりました。引き続き、地域活性化の実現に向けて円滑な資金供給に努めてまいります。



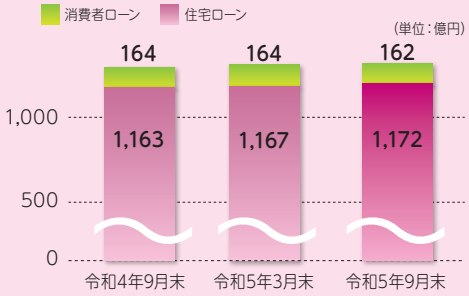
貸出金の業種別内訳の状況

お客さまからお預かりした預金は、特定の業種に偏ることなく、地域の皆さまに幅広くご利用いただいています。

(単位：百万円)

	令和5年3月末			令和5年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比(%)	貸出先数	貸出金残高	構成比(%)
製造業	531	19,941	5.3	511	19,562	5.3
農業、林業	60	612	0.2	66	583	0.2
漁業	6	25	0.0	6	13	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	9	411	0.1	7	437	0.1
建設業	1,049	29,144	7.8	1,029	28,554	7.7
電気・ガス・熱供給・水道業	45	1,128	0.3	45	1,072	0.3
情報通信業	13	299	0.1	13	279	0.1
運輸業、郵便業	102	6,313	1.7	101	6,126	1.7
卸売業、小売業	812	31,076	8.3	786	28,389	7.7
金融業、保険業	24	35,365	9.4	25	37,442	10.1
不動産業	540	33,229	8.9	547	34,150	9.2
物品賃借業	14	1,769	0.5	13	1,868	0.5
学術研究、専門・技術サービス業	68	1,631	0.4	64	1,387	0.4
宿泊業	134	14,383	3.8	135	13,919	3.8
飲食業	320	6,053	1.6	310	5,952	1.6
生活関連サービス業、娯楽業	238	7,710	2.1	226	7,220	2.0
教育、学習支援業	32	1,598	0.4	31	1,408	0.4
医療、福祉	173	10,721	2.9	168	10,724	2.9
その他サービス業	254	5,321	1.4	261	4,977	1.3
地方公共団体	15	34,865	9.3	15	32,599	8.8
個人	18,316	133,241	35.3	18,012	133,499	36.1
合　計	22,755	374,846	100.0	22,371	370,171	100.0

個人ローン残高の推移



損益の状況

信用金庫の主な業務活動の利益を示す業務純益は4億92百万円、コア業務純益は13億37百万円を計上しました。また、経常利益は11億35百万円、当期純利益は11億33百万円を計上しました。

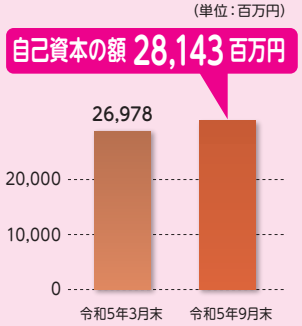
（単位：百万円）

項目	令和4年9月末	令和5年9月末
業務純益	765	492
コア業務純益	809	1,337
経常利益	696	1,135
当期純利益	655	1,133

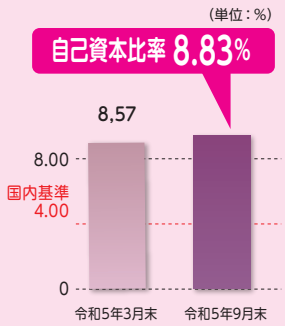
自己資本比率の状況

自己資本の額は前年度末より11億64百万円増加し281億43百万円となりました。また、金融機関の健全性、安全性をはかる指標である自己資本比率は8.83%と、国内基準として定められている4%を大きく上回っており健全性を確保しております。

自己資本の額の推移



自己資本比率の推移



$$\text{自己資本比率 } 8.83\% = \frac{\text{自己資本の額 } 28{,}143\text{百万円}}{\text{リスク・アセット等 } 318{,}487\text{百万円}} \times 100$$

用語のご説明

自己資本の額

出資金・資本剰余金・利益剰余金などから構成され、一般貸倒引当金が一定の条件下において算入されます。

リスク・アセット

リスクを有する資産（貸出金や有価証券など）を、リスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額のことです。

有価証券の状況

お客さまからお預かりしたご預金は有価証券でも運用しています。国債・地方債及び格付けの高い債券等を中心に安全性を重視した運用を行っています。

1.満期保有目的の債券

（単位：百万円）

	種類	令和5年3月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国　債	14,226	14,576	350	－	－	－
	地方債	－	－	－	－	－	－
	社　債	3,099	3,116	17	1,800	1,807	7
	その他	3,500	3,511	11	3,000	3,013	13
	小　計	20,825	21,204	378	4,800	4,821	21
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国　債	－	－	－	14,247	13,720	△ 527
	地方債	－	－	－	4,932	4,877	△ 55
	社　債	11,101	11,078	△ 22	21,570	21,376	△ 193
	その他	2,800	2,781	△ 18	14,400	14,251	△ 148
	小　計	13,901	13,860	△ 41	55,150	54,225	△ 925
合　計		34,727	35,064	336	59,950	59,047	△ 903

（注）
1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 左記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

2.その他有価証券

（単位：百万円）

	種類		令和5年3月末			令和5年9月末		
			貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株　式		702	437	264	679	417	261
	債　券		17,012	16,908	104	12,771	12,728	43
		国　債	－	－	－	－	－	－
		地方債	11,365	11,280	84	9,968	9,932	35
		社　債	5,646	5,627	19	2,803	2,795	8
	その他		13,159	12,556	602	15,645	14,779	866
	小　計		30,873	29,902	970	29,096	27,925	1,171
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株　式		45	49	△ 4	－	－	－
	債　券		84,755	89,035	△ 4,280	71,895	76,937	△ 5,042
		国　債	1,178	1,227	△ 49	1,136	1,226	△ 90
		地方債	23,696	24,924	△ 1,227	21,388	22,963	△ 1,574
		社　債	59,880	62,883	△ 3,003	49,370	52,747	△ 3,377
	その他		36,971	39,683	△ 2,712	31,502	33,979	△ 2,477
	小　計		121,772	128,768	△ 6,996	103,397	110,917	△ 7,519
合　計			152,646	158,671	△ 6,025	132,494	138,842	△ 6,348

（注）
1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 左記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

金融再生法による開示不良債権額は前年度末より２百万円増加の 184 億 63 百万円となりました。

（単位：百万円）

区　分		開示残高（a）	保全額（b）			保全率（b）／（a）	引当率（d）／（a－c）
				担保・保証等による回収見込額（c）	貸倒引当金（d）		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和5年3月末	7,628	7,628	2,929	4,698	100.00%	100.00%
	令和5年9月末	7,941	7,941	3,294	4,646	100.00%	100.00%
危険債権	令和5年3月末	9,814	7,282	5,454	1,828	74.20%	41.93%
	令和5年9月末	8,650	6,299	4,991	1,308	72.82%	35.75%
要管理債権	令和5年3月末	1,018	399	347	52	39.26%	7.77%
	令和5年9月末	1,871	557	461	95	29.78%	6.79%
三月以上延滞債権	令和5年3月末	－	－	－	－	－	－
	令和5年9月末	51	42	40	2	83.02%	23.16%
貸出条件緩和債権	令和5年3月末	1,018	399	347	52	39.26%	7.77%
	令和5年9月末	1,819	514	421	93	28.28%	6.66%
小計（A）	令和5年3月末	18,461	15,311	8,731	6,579	82.93%	67.62%
	令和5年9月末	18,463	14,798	8,747	6,050	80.14%	62.27%
正常債権（B）	令和5年3月末	356,966					
	令和5年9月末	352,293					
総与信残高（A）＋（B）	令和5年3月末	375,427					
	令和5年9月末	370,756					

（注）

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
6. 「正常債権」（B）とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
7. 「担保・保証等による回収見込額」（c）は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金」（d）には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第２条第３項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

「ほくとしんきん」の出来事

5月
- 京都府との連携による脱炭素化を促進するための「サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱を開始しました。
- 社会課題の解決に取り組む「ソーシャル認証企業」を対象にした交流会を開催しました。

6月
- 京丹後市との「ふるさと納税を通じた産官金連携」を開始しました。
- 第53期通常総代会を開催しました。

7月
- 投資信託と定期性預金の複合商品「未来設計2023」の取扱を開始しました。
- 農商ビジネス商談会「Food collabo labo 2023 in KYOTO」を開催しました。

8月
- CLO融資「ほくとしんきん地域元気ローン」の取扱を開始しました。

9月
- 少額個人間送金サービス「ことら送金」の取扱を開始しました。
- 「2024年オリジナルカレンダー用写真コンテスト」の入賞作品を決定しました。
- 「京都北都信用金庫 健康経営宣言」を公表しました。
- 「脱炭素」をテーマに若手経営者等を対象にした「地域創生ワークショップ」を開催しました。

「未来設計 2023」取扱開始

京丹後市との「ふるさと納税を通じた産官金連携」開始

地域活性化の実現に向けて

ほくとしんきんは「地域元気宣言」を掲げ、「地域活性化の実現」を最重要課題として取り組んでいます。

補助金・助成金の申請支援

「ものづくり補助金」や「事業再構築補助金」等の申請書作成にあたり、専門家派遣やブラッシュアップを実施し、お客さまと一体となった伴走支援に努めました。

名　　称	申請支援件数	採択件数
ものづくり補助金	4件	3件
事業再構築補助金	29件	17件
事業承継・引継ぎ補助金	2件	2件

外部機関や外部専門家と連携した課題解決への支援

お客さまが抱える専門的な課題の解決を実践するために、京都府よろず支援拠点等の外部機関や外部専門家との連携による個別相談会やセミナー、専門家派遣等を実施しました。

名　　称	主催・協力	参加・支援先数
ふるさと応援クラウドファンディング「エントライ」を活用した地域事業者の資金調達と事業促進セミナー	プラスソーシャルインベストメント株式会社　等	5先
インボイス相談会	宮津税務署　等	22先
海外販路拡大セミナー	当金庫	28先
各種個別相談会・専門家派遣	京都信用保証協会、京都府よろず支援拠点　等	129先

インボイス相談会

事業承継や後継者問題を抱える企業への支援

お客さまが抱える様々な経営課題の相談窓口として、専門家派遣を実施しました。また、外部専門家との連携により、取引先の事業承継やM&Aを実施しました。

名　　称	連　携　先	先数・件数
事業承継・M&A成立	秋口税理士事務所　等	7先
専門家派遣	京都府事業承継・引継ぎ支援センター　等	101件

副業・兼業プロ人材活用事業

京都府北部5市2町において地域プラットフォーム「『海の京都』未来共創ネットワーク」を形成し、副業・兼業人材を活用することでお客さまが抱える「事業再構築・商品開発・DX」等の経営課題解決や、地域の関係人口の創出を目指し活動しています。

副業・兼業人材への理解を深め、各企業の経営課題を解決する副業人材を適切に採用へ結びつけるための各種セミナーを人材ニュース株式会社や京都府北部5市2町の商工会・商工会議所等と連携し開催しました。

名　　称	主催・協力	参加・支援先数
経営課題を解決する副業人材活用セミナー	当金庫	26先
「副業」専門人材の活用による経営課題解決支援セミナー	人材ニュース株式会社　等	46先

「副業」専門人材の活用による経営課題解決支援セミナー